

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成26年12月16日実施＞

第三者委員会

No. 12	都道府県名： 千葉県	覚書を締結した市町村等名： 千葉市								
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 千葉市全域		世帯数※ ¹	406,309	人口：※ ¹	961,749					
事業協力年度：		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
防止事業						引渡事業				
H23	実施期間	平成23年2月1日 ～ 平成24年1月31日				実施期間	平成23年5月1日 ～ 平成23年7月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ 警告シールの作成と貼付 				内容	職員が回収し、環境事業所で保管後、指定引取場所に輸送する。			
H24	実施期間	平成24年2月1日 ～ 平成25年1月31日				実施期間	平成24年5月1日 ～ 平成24年7月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監視カメラの設置 ・ 防止看板の作成と設置 ・ 監視指導業務の実施 ・ 警告シールの作成と貼付 				内容	職員が回収し、環境事業所で保管後、指定引取場所に輸送する。			
H25	実施期間	平成25年2月1日 ～ 平成26年1月31日				実施期間	平成25年5月1日 ～ 平成25年7月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監視カメラの設置 ・ 防止看板の作成と設置 ・ 監視指導業務の実施 ・ 警告シールの作成と貼付 				内容	職員が回収し、環境事業所で保管後、指定引取場所に輸送する。			
品目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計			
H23	引渡事業の実績（台）	0	48	0	26	11	85			
H24	引渡事業の実績（台）	0	44	5	30	8	87			
H25	引渡事業の実績（台）	1	34	0	27	9	71			
費目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業				引渡事業			合計	
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計		
H23	※ ² ①確定上限額（千円）	295	0	100	/	0	256	/	/	
	②事業に要した費用（千円）	34	0	525	559	0	239	239	798	
	交付した助成額（千円）	/				67	0	239	239	306
H24	※ ² ①確定上限額（千円）	253	704	525	/	0	434	/	/	
	②事業に要した費用（千円）	737	704	735	2,176	0	285	285	2,461	
	交付した助成額（千円）	/				741	0	285	285	1,026
H25	※ ² ①確定上限額（千円） ＜流用額＞	900 <120>	587 <-147>	447 <27>	/	0	347	/	/	
	②事業に要した費用（千円）	900	575	901	2,376	0	229	229	2,605	
	交付した助成額（千円）	/				961	0	229	229	1,190

※¹：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※²：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

I. 不法投棄量の削減状況

イ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況

平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量678台に対する平成24年度の削減率を37.9%（年間不法投棄発見量421台）と見込んでいたが、同発見量は407台で、平成21年度に対して40.0%減となった。

ロ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況

平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の不法投棄発見量595台に対する平成25年度の削減率を30.4%（年間不法投棄発見量414台）と見込んでいたが、同発見量は336台で、平成22年度に対して43.5%減となった。

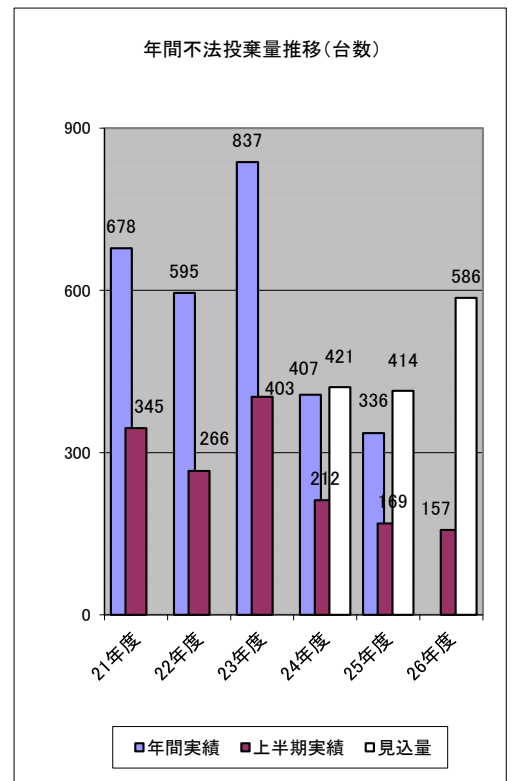
ハ. 平成25年度事業による平成26年度見込み状況

平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定廃棄物の不法投棄発見量837台に対する平成26年度の削減率を30.0%（年間不法投棄発見量586台）と見込んでいる。

平成26年度の同発見量は4～9月度までの半期実績では157台となっており、平成23年度の同期間の実績に対して61.0%減となっている。

ニ. 平成21年度以降の推移状況

平成23年度は増加したが、減少傾向である。



II. 防止事業・引渡事業の実施状況

イ. 平成23年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の作成と設置（繰越在庫70枚、作成250枚、設置305枚、残15枚）
- ・警告シール作成（繰越在庫12万枚、作成35万枚、貼付32万枚、残15万枚）

②引渡事業について

5月16台、7月69台、計85台を引渡した。

ロ. 平成24年度事業

①防止事業について

- ・監視カメラの設置（購入20台、設置9台）
- ・防止看板の作成と設置（繰越在庫15枚、作成1,000枚、設置524枚、残491枚）
- ・監視指導業務の実施（2名、18回）
- ・警告シール作成（繰越在庫15万枚、作成35万枚、貼付26万枚、残24万枚）

②引渡事業について

7月に87台を引渡した。

ハ. 平成25年度事業

①防止事業について

- ・監視カメラの設置（繰越在庫11台、購入40台、設置12台、在庫39台）
- ・防止看板の作成と設置（繰越在庫491枚、作成1,100枚、設置969枚、残622枚）
- ・監視指導業務の実施（2名、15回）
- ・警告シール作成（繰越在庫24万枚、作成16万枚、貼付26万枚、残14万枚）

②引渡事業について

6月23台、7月48台、計71台を引渡した。

III. 事業の評価等

平成23年度、両事業は概ね計画通り実施された。

平成24、25年度、看板及び監視カメラの在庫・作成（購入）数に対して設置数に乖離があり、防止事業が適切に管理されていないと考えられる。

平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込を達成した。

平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込を達成した。